

# インド債券ファンド (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第14作成期 (2018年11月27日から2019年5月27日まで)

第 **79** 期 / 第 **80** 期 / 第 **81** 期  
決算日2018年12月26日 決算日2019年1月28日 決算日2019年2月26日

第 **82** 期 / 第 **83** 期 / 第 **84** 期  
決算日2019年3月26日 決算日2019年4月26日 決算日2019年5月27日

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年5月31日から2022年5月26日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 K インディア・インカム・ファンド 主に米ドル建てのインドの債券等 コタック・フレキシ・デット・ファンド(クラスA) 主にインドルピー建てのインドの債券等
当ファンドの運用方法	■主として、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。 ■実質的な運用は、現地の債券運用に強みを持つ「コタック・マヒンドラ」グループが行います。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## 受益者の皆さまへ

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

## 三井住友DSアセットマネジメント

(旧:三井住友アセットマネジメント)  
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-88-2976  
受付時間:午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 証券組入 比率	純資産額
		(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
第10 作成期		円	円	%	%	百万円
	55期(2016年12月26日)	8,263	140	2.5	95.7	65,017
	56期(2017年1月26日)	7,921	140	△2.4	93.1	64,223
	57期(2017年2月27日)	7,802	140	0.3	93.5	65,736
	58期(2017年3月27日)	7,735	140	0.9	92.0	69,415
	59期(2017年4月26日)	7,684	140	1.2	95.7	73,310
第11 作成期	60期(2017年5月26日)	7,680	140	1.8	94.9	75,944
	61期(2017年6月26日)	7,624	140	1.1	96.9	81,268
	62期(2017年7月26日)	7,508	140	0.3	97.0	88,129
	63期(2017年8月28日)	7,291	140	△1.0	93.4	94,780
	64期(2017年9月26日)	7,251	140	1.4	99.3	102,376
	65期(2017年10月26日)	7,225	100	1.0	97.2	108,147
第12 作成期	66期(2017年11月27日)	7,004	100	△1.7	95.7	109,105
	67期(2017年12月26日)	7,055	100	2.2	97.0	114,098
	68期(2018年1月26日)	6,729	100	△3.2	96.3	111,199
	69期(2018年2月26日)	6,341	100	△4.3	96.6	104,919
	70期(2018年3月26日)	6,127	100	△1.8	94.0	101,789
	71期(2018年4月26日)	6,080	100	0.9	96.3	100,501
第13 作成期	72期(2018年5月28日)	5,865	100	△1.9	94.7	95,695
	73期(2018年6月26日)	5,789	100	0.4	95.7	92,436
	74期(2018年7月26日)	5,753	100	1.1	94.9	90,305
	75期(2018年8月27日)	5,579	100	△1.3	95.9	86,468
	76期(2018年9月26日)	5,318	100	△2.9	97.1	80,554
	77期(2018年10月26日)	5,225	70	△0.4	96.0	77,946
第14 作成期	78期(2018年11月26日)	5,333	70	3.4	96.4	76,845
	79期(2018年12月26日)	5,338	70	1.4	97.1	75,121
	80期(2019年1月28日)	5,170	70	△1.8	94.7	71,438
	81期(2019年2月26日)	5,169	70	1.3	96.4	70,524
	82期(2019年3月26日)	5,295	70	3.8	96.9	71,354
	83期(2019年4月26日)	5,251	70	0.5	95.9	70,598
	84期(2019年5月27日)	5,173	70	△0.2	93.3	69,524

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

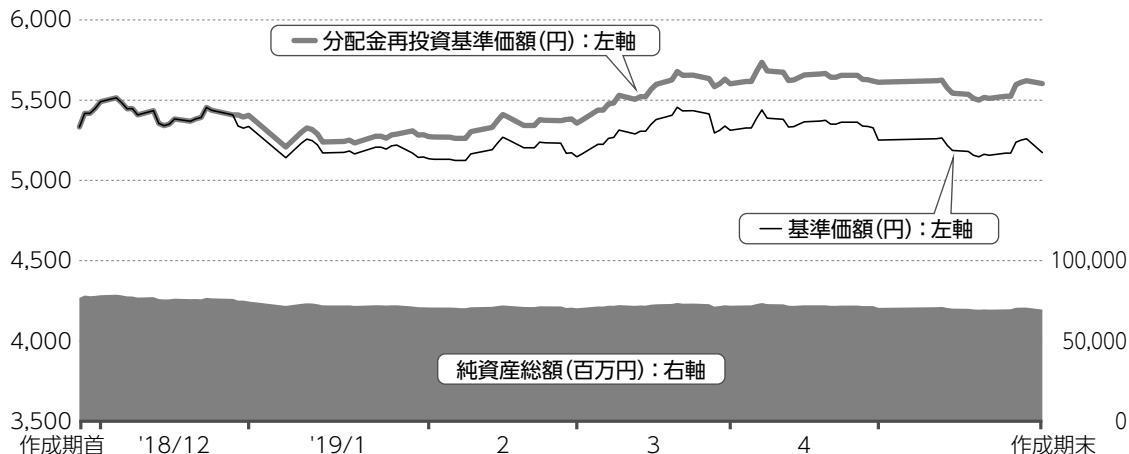
決算期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	
第79期	(期 首) 2018年11月26日	5,333	—	96.4
	11月末	5,490	2.9	97.3
	(期 末) 2018年12月26日	5,408	1.4	97.1
第80期	(期 首) 2018年12月26日	5,338	—	97.1
	12月末	5,336	△0.0	96.8
	(期 末) 2019年1月28日	5,240	△1.8	94.7
第81期	(期 首) 2019年1月28日	5,170	—	94.7
	1月末	5,135	△0.7	94.8
	(期 末) 2019年2月26日	5,239	1.3	96.4
第82期	(期 首) 2019年2月26日	5,169	—	96.4
	2月末	5,147	△0.4	96.2
	(期 末) 2019年3月26日	5,365	3.8	96.9
第83期	(期 首) 2019年3月26日	5,295	—	96.9
	3月末	5,312	0.3	96.4
	(期 末) 2019年4月26日	5,321	0.5	95.9
第84期	(期 首) 2019年4月26日	5,251	—	95.9
	4月末	5,251	0.0	95.9
	(期 末) 2019年5月27日	5,243	△0.2	93.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	5,333円
作成期末	5,593円 (当作成期分配金420円(税引前)込み)
騰落率	+5.0% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### 基準価額の主な変動要因（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの債券等に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

### 上昇要因

- R B I（インド準備銀行）の金融政策が緩和寄りになるとの期待などから、作成期を通じてインドルピー建て債券市場が堅調に推移したこと
- 米国金利の低下を受け、米ドル建てインド債券市場が堅調に推移したこと

### 組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	作成期末組入比率
K インディア・インカム・ファンド	外国債券	38.6%
コタック・フレキシー・デット・ファンド(クラスA)	外国債券	54.7%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

当作成期は、インド5年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。米国5年国債利回りも低下しました。

為替市場では、インドルピーは円に対してほぼ横ばいでした。

### 債券市場

インドルピー建て債券市場は、作成期初から12月下旬にかけて堅調に推移しました。RBIのパテル前総裁が辞任しましたが、新総裁として任命されたダス氏がハト派（景気を重視する立場）寄りであり金融緩和を進めるとの期待感から利回りが低下しました。2月上旬には市場の予想に反して利下げが実施され、3月下旬にかけては利回りの低下が続きしました。4月上旬から4月下旬にかけては、米国がイラン産原油の禁輸に関して、インドなどに対する適用除外措置を5月1日以降延長しないと発表し、需給の引締めりが意識され原油価格が上昇し、それを受けて国債利回りも上昇（価格は下落）しました。5月上旬から作成期末にかけては、総選挙で予想以上に現与党のBJP（インド人民党）が議席を伸ばしたことなどが好感され、国債利回りは低下しました。

米ドル建てインド債券市場は、米国金利が低下したことや、スプレッド（米国債に対する上乗せ金利）が縮小したことなどから、作成期を通じて上昇しました。米国金利は、12月の株価の下落やFRB（米連邦準備制度

理事会）の金融スタンスのハト派転換を受け、作成期を通じて低下基調で推移しました。

当作成期の市場の動きをJPモルガン・GBI-EMインド（現地通貨ベース）インデックスで見ると6.6%上昇しました。JPモルガン・CEMBI Broadインド（米ドルベース）インデックスは、7.5%上昇しました。

### 為替市場

インドルピーは、12月上旬から2019年1月の中旬にかけて、世界的な株安等に伴いリスク回避の円高が進んだことなどから、対円で下落しました。2月から4月上旬にかけては、世界経済減速の懸念が後退し、リスク回避姿勢が後退したことで円安が進んだこと、またインド・パキスタン間での軍事的緊張が緩和されたことなどを背景に対円で上昇しました。5月から作成期末にかけては、米中貿易摩擦懸念の再燃で円が買われたことなどから対円で下落しました。作成期を通じてみるとインドルピーは対円でほぼ横ばいとなりました。

当作成期のインドルピー・円は、作成期首1円61銭から作成期末1円59銭と0円02銭のインドルピー安・円高となりました。

### ポートフォリオについて（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

#### 当ファンド

「K インディア・インカム・ファンド」および「コタック・フレキシー・デット・ファンド（クラスA）」を高位に組み入れることにより、運用を行いました。

#### K インディア・インカム・ファンド

主に米ドル建てのインドの社債に投資しました。また、実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行いました。作成期を通して、満期までの期間が5年までの債券を多めに保有しました。

#### コタック・フレキシー・デット・ファンド（クラスA）

主にインドルピー建てのインド債券に投資しました。ポートフォリオの平均デュレーション（投資資金の平均回収期間）を3－4年としました。州債、国営企業債、社債を中心にポートフォリオを構築しました。

### ベンチマークとの差異について（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### 分配金について（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

第79期から第84期までの1万口当たりの分配金（税引前）は基準価額水準を勘案し、それぞれ70円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
当期分配金	70	70	70	70	70	70
（対基準価額比率）	(1.294%)	(1.336%)	(1.336%)	(1.305%)	(1.316%)	(1.335%)
当期の収益	48	44	47	50	45	43
当期の収益以外	22	26	23	19	24	27
翌期繰越分配対象額	817	791	768	749	725	699

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

「K インディア・インカム・ファンド」および「コタック・フレキシリー・デット・ファンド（クラスA）」の高位組入れを通じて、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。

### K インディア・インカム・ファンド

米ドル建てのインドの社債については、米国の利上げ懸念が後退したことから従来と比べるとポジティブにみています。ただし今後

も米中貿易摩擦や世界的な政局リスクの高まりなど市場の変動が大きくなる場合に備えて、引き続き信用力の高い銘柄を中心に投資をしていきます。

### コタック・フレキシリー・デット・ファンド（クラスA）

足もとのインフレ率は中央銀行の目標レンジ（2－6%）内に収まっており、原油価格も落ち着いていることから、引き続きインフレ率は低位安定することが見込まれます。一方でインドの経済は減速気味であることからRBIは今後も政策金利を引き下げる可能性



が高いと思われ、そのことはインド債券市場にとってはポジティブに働くものと考えられます。しかしながら、拡張的な財政政策の実施によりインドの財政が悪化する場合などには、インド国債の利回りは上昇することも考えられます。引き続き、デフレーションは現在と同程度とし、運用を行う方針です。

### 3 お知らせ

#### 合併について

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

#### 約款変更について

委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2019年4月1日)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 1万口当たりの費用明細（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	28円	0.539%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数）
（投信会社）	(8)	(0.145)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(20)	(0.377)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	28	0.541	

期中の平均基準価額は5,278円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「包括利益計算書」をご覧ください。

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

#### 投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	Kインディア・インカム・ファンド	1,088,905	2,052,000	374,086	745,000
	コタック・フレキシリー・デット・ファンド(クラスA)	-	-	766,297	10,348,000
	合 計	1,088,905	2,052,000	1,140,383	11,093,000

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 組入れ資産の明細（2019年5月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	作成期首	作成期末		
	口数	口数	評価額	組入比率
	□	□	千円	%
Kインディア・インカム・ファンド	13,326,667	14,041,486	26,855,243	38.6
コタック・フレキシィー・デット・ファンド(クラスA)	3,514,905	2,748,607	38,015,996	54.7
合 計	16,841,572	16,790,093	64,871,239	93.3

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### ■ 投資信託財産の構成

（2019年5月27日現在）

項 目	作成期末	
	評価額	比率
	千円	%
投 資 証 券	64,871,239	91.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,164,299	8.7
投 資 信 託 財 産 総 額	71,035,538	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2018年12月26日）（2019年1月28日）（2019年2月26日）（2019年3月26日）（2019年4月26日）（2019年5月27日）

項 目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>76,878,602,289円</b>	<b>72,891,806,443円</b>	<b>71,884,789,679円</b>	<b>73,041,871,574円</b>	<b>72,138,647,701円</b>	<b>71,035,538,690円</b>
コール・ローン等	3,414,211,826	3,804,463,182	3,912,073,347	3,455,086,367	4,446,893,654	6,164,298,793
投資証券（評価額）	72,919,390,463	67,648,343,261	67,972,716,332	69,137,785,207	67,691,754,047	64,871,239,897
未 収 入 金	545,000,000	1,439,000,000	-	449,000,000	-	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>1,757,138,301</b>	<b>1,453,145,048</b>	<b>1,360,555,346</b>	<b>1,687,564,118</b>	<b>1,539,867,938</b>	<b>1,511,347,865</b>
未払収益分配金	985,184,166	967,335,001	954,995,758	943,362,686	941,225,469	940,770,175
未払解約金	703,409,257	414,319,138	344,265,667	684,250,967	532,386,691	506,098,020
未払信託報酬	68,386,316	71,189,639	61,097,410	59,766,451	66,022,884	64,331,160
未 払 利 息	-	10,944	8,574	-	12,792	13,510
その他未払費用	158,562	290,326	187,937	184,014	220,102	135,000
<b>(C) 純資産総額（A-B）</b>	<b>75,121,463,988</b>	<b>71,438,661,395</b>	<b>70,524,234,333</b>	<b>71,354,307,456</b>	<b>70,598,779,763</b>	<b>69,524,190,825</b>
元 本	140,740,595,242	138,190,714,475	136,427,965,566	134,766,098,935	134,460,781,286	134,395,739,318
次期繰越損益金	△ 65,619,131,254	△ 66,752,053,080	△ 65,903,731,233	△ 63,411,790,639	△ 63,862,001,523	△ 64,871,548,493
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>140,740,595,242口</b>	<b>138,190,714,475口</b>	<b>136,427,965,566口</b>	<b>134,766,098,095口</b>	<b>134,460,781,286口</b>	<b>134,395,739,318口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	5,338円	5,170円	5,169円	5,295円	5,251円	5,173円

※当作成期における作成期首元本額144,107,326,267円、作成期中追加設定元本額13,338,676,122円、作成期中一部解約元本額23,050,263,071円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 損益の状況

〔自2018年11月27日  
至2018年12月26日〕
〔自2018年12月27日  
至2019年1月28日〕
〔自2019年1月29日  
至2019年2月26日〕
〔自2019年2月27日  
至2019年3月26日〕
〔自2019年3月27日  
至2019年4月26日〕
〔自2019年4月27日  
至2019年5月27日〕

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(A) 配 当 等 取 益	729,745,943円	681,232,226円	687,099,101円	698,447,457円	680,862,778円	642,458,875円
受 取 配 当 金	729,928,771	681,344,661	687,322,486	698,552,880	681,021,043	642,819,819
支 払 利 息	△ 182,828	△ 112,435	△ 223,385	△ 105,423	△ 158,265	△ 360,944
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	380,752,469	△ 1,953,666,456	322,558,268	1,962,694,375	△ 282,949,365	△ 671,502,717
売 買 益	742,454,197	38,712,462	494,572,055	2,022,202,572	23,349,051	13,291,042
売 買 損	△ 361,701,728	△ 1,992,378,918	△ 172,013,787	△ 59,508,197	△ 306,298,416	△ 684,793,759
(C) 信 託 報 酬 等	△ 68,553,762	△ 71,498,124	△ 61,285,347	△ 59,950,465	△ 66,268,325	△ 64,466,160
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,041,944,650	△ 1,343,932,354	948,372,022	2,601,191,367	331,645,088	△ 93,510,002
(E) 前期繰越損益金	△ 26,601,565,355	△ 25,494,304,185	△ 26,716,850,164	△ 25,632,330,755	△ 23,052,578,178	△ 22,978,141,125
(F) 追加信託差損益金	△ 39,074,326,383	△ 38,946,481,540	△ 39,180,257,333	△ 39,437,288,565	△ 40,199,842,964	△ 40,859,127,191
(配当等相当額)	( 11,756,571,423)	( 11,241,801,328)	( 10,746,355,225)	( 10,310,154,665)	( 10,038,814,304)	( 9,715,163,513)
(売買損益相当額)	(△ 50,830,897,806)	(△ 50,188,282,868)	(△ 49,926,612,558)	(△ 49,747,443,230)	(△ 50,238,657,268)	(△ 50,574,290,704)
(G) 計 ( D + E + F )	△ 64,633,947,088	△ 65,784,718,079	△ 64,948,735,475	△ 62,468,427,953	△ 62,920,776,054	△ 63,930,778,318
(H) 収 益 分 配 金	△ 985,184,166	△ 967,335,001	△ 954,995,758	△ 943,362,686	△ 941,225,469	△ 940,770,175
次期繰越損益金(G+H)	△ 65,619,131,254	△ 66,752,053,080	△ 65,903,731,233	△ 63,411,790,639	△ 63,862,001,523	△ 64,871,548,493
追加信託差損益金	△ 39,383,955,692	△ 39,305,777,398	△ 39,494,041,653	△ 39,693,344,151	△ 40,522,548,840	△ 41,221,995,687
(配当等相当額)	( 11,446,942,114)	( 10,882,505,470)	( 10,432,570,905)	( 10,054,099,079)	( 9,716,108,428)	( 9,352,295,017)
(売買損益相当額)	(△ 50,830,897,806)	(△ 50,188,282,868)	(△ 49,926,612,558)	(△ 49,747,443,230)	(△ 50,238,657,268)	(△ 50,574,290,704)
分配準備積立金	52,853,791	53,056,180	55,829,116	49,589,168	44,271,868	43,677,543
繰越損益金	△ 26,288,029,353	△ 27,499,331,862	△ 26,465,518,696	△ 23,768,035,656	△ 23,383,724,551	△ 23,693,230,349

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 費用控除後の配当等収益	684,699,266円	609,734,102円	645,394,422円	682,710,460円	614,594,453円	577,992,715円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	—	—	—	—	—	—
(c) 収益調整金	11,756,571,423	11,241,801,328	10,746,355,225	10,310,154,665	10,038,814,304	9,715,163,513
(d) 分配準備積立金	43,709,382	51,361,221	51,646,132	54,185,808	48,197,008	43,586,507
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	12,484,980,071	11,902,896,651	11,443,395,779	11,047,050,933	10,701,605,765	10,336,742,735
1万口当たり分配可能額	887	861	838	819	795	769
(f) 分配金額	985,184,166	967,335,001	954,995,758	943,362,686	941,225,469	940,770,175
1万口当たり分配金額(税引前)	70	70	70	70	70	70

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	70円	70円	70円	70円	70円	70円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本戻戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 組入れ投資信託証券の内容

#### 投資信託証券の概要

ファンド名	Kインディア・インカム・ファンド
形態	ケイマン籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	主として、インドの債券等
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・主として、インドルピー建て以外のインドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。</li><li>・インドルピー建て以外のインドの債券等に投資した場合には実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行います。</li></ul>
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・有価証券の空売りは行いません。</li><li>・純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</li><li>・非流動性資産への投資は取得時において純資産総額の15%以下とします。</li></ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年9月30日。休業日の場合は前営業日）
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。
運用報酬	純資産総額に対して年0.64%
管理およびその他の費用	ファンドの管理、保管、設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
投資顧問会社	コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「Kインディア・インカム・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 包括利益計算書 (2017年10月1日から2018年9月30日)

(単位：米ドル)

投資収益	
受取利息	10,809,369
損益を通じて公正価値で測定される投資に係る純利益	(12,679,957)
デリバティブに係る純損失	(14,503,858)
	(16,374,446)
<b>費用</b>	
管理会社手数料	24,100
運用報酬	1,517,077
保管報酬	34,045
保険料	9,155
その他費用	21,715
監査報酬	17,000
調整費用	4,929
為替差損	916,104
	2,544,125
金融費用控除前純投資収益	(18,918,571)
金融費用	
償還可能参加型受益証券保有者に支払った分配金	(114,210,274)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産の変動	(133,128,845)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 組入上位30銘柄(2018年9月30日現在)

	銘柄名	通貨	利率	償還日	組入比率
1	Axis Bank 3.25% 21/05/2020	USD	3.25%	21/05/2020	7.4%
2	Reliance Holding 5.40% 14/02/2022	USD	5.40%	14/02/2022	7.2%
3	Canara Bank 3.25% 10/08/2022	USD	3.25%	10/08/2022	6.8%
4	Syndicate Bank 3.875% 04/12/2019	USD	3.875%	04/12/2019	6.2%
5	Tata Motors 5.75% 30/10/2024	USD	5.75%	30/10/2024	5.7%
6	State Bank of India 3.25% 24/01/2022	USD	3.25%	24/01/2022	5.2%
7	Abja Investments 4.85% 31/01/2020	USD	4.85%	31/01/2020	3.6%
8	Rural Electrification Corporation 3.875% 07/07/2027	USD	3.875%	07/07/2027	3.2%
9	UPL Corp Limited 3.25% 13/10/2021	USD	3.25%	13/10/2021	2.9%
10	IDBI Bank 3.75 % 25/01/2019	USD	3.75%	25/01/2019	2.5%
11	ECL Finance Ltd 9.05% 28/12/2019	IND	9.05%	28/12/2019	2.5%
12	Motherson Sumi 4.875% 16/12/2021	USD	4.875%	16/12/2021	2.3%
13	IDBI Bank 4.25 % 30/11/2020	USD	4.25%	30/11/2020	2.2%
14	Bharti 4.375% 10/06/2025	USD	4.375%	10/06/2025	2.2%
15	OIL INDIA 4.00% 21/04/2027	USD	4.00%	21/04/2027	2.1%
16	Union Bank of India 4.50% 28/10/2019	USD	4.50%	28/10/2019	2.0%
17	Adani Ports And Special 4.00% 30/07/2027	USD	4.00%	30/07/2027	1.9%
18	TML Holdings 5.75% 07/05/2021	USD	5.75%	07/05/2021	1.8%
19	India Bulls Housing Finance Ltd 8.567% 15/10/2019	IND	8.567%	15/10/2019	1.8%
20	Bharat Petroleum Corporation 4.00% 08/05/2025	USD	4.00%	08/05/2025	1.8%
21	Vedanta Resources 8.25% 07/06/2021	USD	8.25%	07/06/2021	1.8%
22	Power Grid Corporation 3.875% 17/01/2023	USD	3.875%	17/01/2023	1.7%
23	ICICI Bank 7.00% 23/11/2020	USD	7.00%	23/11/2020	1.6%
24	Reliance Holding 4.50% 19/10/2020	USD	4.50%	19/10/2020	1.5%
25	NTPC 4.375% 26/11/2024	USD	4.375%	26/11/2024	1.5%
26	JSW Steel 4.75% 12/11/2019	USD	4.75%	12/11/2019	1.5%
27	Adani Ports And Special 3.95% 19/01/2022	USD	3.95%	19/01/2022	1.4%
28	IDBI Bank 5.00 % 25/09/2019	USD	5.00%	25/09/2019	1.4%
29	Power Finance Corporation 3.75% 6/12/2027	USD	3.75%	6/12/2027	1.4%
30	HDFC Masala Bank Ltd 8.1% 22/3/2025	IND	8.1%	22/3/2025	1.3%

※コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）からデータ提供を受けて作成しています。

※比率はポートフォリオに対する割合

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### 投資信託証券の概要

ファンド名	コタック・フレキシィー・デット・ファンド（クラスA）
形態	モーリシャス籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	主として、インドの債券等
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、インドの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。</li> <li>・インドルピー建て以外のインドの債券等に投資した場合には実質的にインドルピー建てとなるように為替取引を行います。</li> </ul>
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</li> <li>・非流動性資産への投資は取得時において純資産総額の15%以下とします。</li> </ul>
決算日	年1回決算（原則として、毎年3月31日。休業日の場合は前営業日） ただし、決算日は変更される場合があります。
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。
運用報酬	純資産総額に対して年0.64%
管理およびその他の費用	<p>ファンドの管理、保管、設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資顧問会社	コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「コタック・フレキシィー・デット・ファンド（クラスA）」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。



## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 包括利益計算書 (2017年4月1日から2018年3月31日)

(単位：米ドル)

#### 投資収益

損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる純損益	(7, 442, 841)
為替にかかる純損失	(2, 826, 275)
利息収入	26, 618, 307
	16, 349, 191

#### 費用

投資運用報酬、規制関連・管理サービス料	3, 879, 934
その他の営業費用	25, 009
管理会社手数料	35, 932
監査報酬	10, 000
専門家報酬	22, 187
規制関連報酬	1, 455
営業費用合計	3, 974, 517

金融費用控除前営業利益	12, 374, 674
償還可能参加型持分保有者への分配	(34, 670, 825)
税引前利益	(22, 296, 151)
所得税費用	(1, 949, 643)
償還可能参加型持分保有者に帰属する純資産の変動額	(24, 245, 794)

## インド債券ファンド（毎月分配型）

### ■組入上位30銘柄

（基準日：2018年3月31日）

	銘柄名	通貨	利率(%)	償還日	比率(%)
1	8.20% NABARD 09/03/2028	INR	8.20	2028/03/09	6.3
2	7.17% GOI 08/01/2028	INR	7.17	2028/01/08	5.8
3	7.00% Reliance Industries Limited (Series A) 31/08/2022	INR	7.00	2022/08/31	5.4
4	6.68% GOI 17/09/2031	INR	6.68	2031/09/17	5.0
5	8.60% GOI 02/06/2028	INR	8.60	2028/06/02	4.7
6	8.39% Rajasthan SPL SDL 15/03/2022	INR	8.39	2022/03/15	4.6
7	8.15% Bihar SDL 27/03/2028	INR	8.15	2028/03/27	4.4
8	7.63% HDB Financial Services Limited 07/12/2020	INR	7.63	2020/12/07	3.0
9	6.79% GOI 15/05/2027	INR	6.79	2027/05/15	2.9
10	8.26% UP Uday Bond 02/06/2022	INR	8.26	2022/06/02	2.8
11	7.10% Power Finance Limited (Series 169A) 08/08/2022	INR	7.10	2022/08/08	2.2
12	8.97% UP Power Corporation Limited (SERIES III - D) 15/02/2024	INR	8.97	2024/02/15	2.2
13	7.35% Power Finance Corporation (Option A) 22/11/2022	INR	7.35	2022/11/22	2.2
14	7.60% National Highway Authority of India (Series V) 18/03/2022	INR	7.60	2022/03/18	2.1
15	9.00% Shriram Transport Finance Co. Ltd (option 1) 28/03/2028	INR	9.00	2028/03/28	2.0
16	7.03% Rural Electrification Corporation (SR-150) 07/09/2022	INR	7.03	2022/09/07	2.0
17	8.43% Tamil Nadu SDL 07/03/2028	INR	8.43	2028/03/07	1.7
18	7.82% Jammu Udhampur Highway SP 31/12/2022	INR	7.82	2022/12/31	1.7
19	8.61% Uttar Pradesh Uday Bond SDL 21/03/2022	INR	8.61	2022/03/21	1.7
20	7.82% Jammu Udhampur Highway SP 30/06/2022	INR	7.82	2022/06/30	1.6
21	9.10% Union Bank of India Perpetual TR I BD XXIII T2 30/03/2022	INR	9.10	2022/03/30	1.6
22	7.82% Jammu Udhampur Highway SP 31/12/2021	INR	7.82	2021/12/31	1.5
23	8.44% Uttar Pradesh Uday Bond SDL 29/03/2023	INR	8.44	2023/03/29	1.5
24	7.69% Bharat Petroleum Corporation (Series I) 16/01/2023	INR	7.69	2023/01/16	1.5
25	8.97% UP Power Corporation Limited (SERIES III - E) 14/02/2025	INR	8.97	2025/02/14	1.4
26	8.97% UP Power Corporation Limited (SERIES III - C) 15/02/2023	INR	8.97	2023/02/15	1.3
27	9.75% U.P. Power Corporation Limited (Sub Series F) 18/10/2024	INR	9.75	2024/10/18	1.3
28	8.92% Rajasthan SDL 08/08/2022	INR	8.92	2022/08/08	1.2
29	8.11% Chhattisgarh SDL 31/01/2028	INR	8.11	2028/01/31	1.2
30	8.27% Rural Electrification Corporation Ltd 06/02/2025	INR	8.27	2025/02/06	1.2

※比率は純資産総額に対する割合

※上記はコタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント（シンガポール）からデータの提供を受けて三井住友アセットマネジメントが作成